



## 青森県感染症発生情報 (2024年第37週)

### I 第37週の発生動向 (2024/9/9~2024/9/15)

- 手足口病については、すべての保健所管内で**警報**が継続しています。
- 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。

### II 第37週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															0
インフルエンザ															
新型コロナウイルス感染症	86	7.17	68	5.67	133	11.08	84	12.00	108	12.00	67	11.17	546	9.41	-193
RSウイルス感染症	3	0.43	5	0.63	10	1.43	3	0.60			6	1.50	27	0.73	-15
咽頭結膜熱					6	0.86					1	0.25	7	0.19	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.43	2	0.25	6	0.86	6	1.20	4	0.67	1	0.25	22	0.59	-11
感染性胃腸炎	10	1.43	9	1.13	29	4.14	15	3.00	1	0.17			64	1.73	19
水痘					2	0.29	1	0.20					3	0.08	1
手足口病	17	2.43	29	3.63	55	7.86	27	5.40	23	3.83	34	8.50	185	5.00	-9
伝染性紅斑	9	1.29	4	0.50	4	0.57			9	1.50	1	0.25	27	0.73	5
突発性発しん	4	0.57	1	0.13	2	0.29			1	0.17	1	0.25	9	0.24	-2
ヘルパンギーナ	4	0.57	5	0.63	1	0.14	5	1.00			1	0.25	16	0.43	-20
流行性耳下腺炎			1	0.13							1	0.25	2	0.05	1
眼科															0
急性出血性結膜炎															
流行性角結膜炎			1	0.33	2	1.00							3	0.30	3
高齢															0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎											8	8.00	8	1.33	5
無菌性髄膜炎															0

## 感染症の窓

侵襲性髄膜炎菌感染症は、髄膜炎菌が髄液や血液などの無菌部位から検出される感染症です。

主な症状として、突然の発熱、頭痛などがあり、重症化すると意識障害やけいれんが起こることもあります。

現行の届出基準が適用された2017年以降の全国における年間累積報告数の推移は図のとおりです。2024年前半(1~26週)における報告数は、2017年以降では最多となり、年間累積報告数についても2019年の48人に次いで多くなっています。コロナ禍の2020~2022年を除くと、年間累積報告数は20~40人程度であり、全国的にも報告数の少ない疾患ですが、致死率が約10%、治療しなければ50%に達すると言われておりますので、注意が必要です。

髄膜炎菌は12種類の血清群に分類され、侵襲性感染のほとんどはA, B, C, Y, Wの5つの血清群によるものです。侵襲性感染を起こしやすい5つの血清群のうち、4つの血清群(A, C, Y, W)を含む4価ワクチンについては、任意接種として受けることができますので、本疾患の流行地域であるアフリカ中央部等に渡航する際などはかかりつけ医に相談の上、接種を検討しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [感染症法に基づく侵襲性髄膜炎菌感染症の届出状況、2013年4月~2023年3月\(国立感染症研究所HP\)](#)

### 侵襲性髄膜炎菌感染症

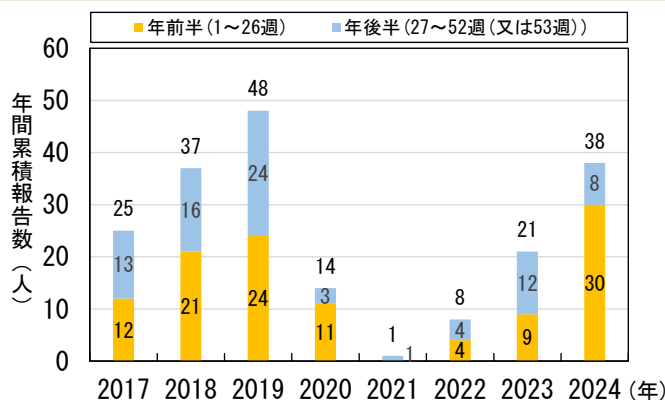


図 全国における年間累積報告数の推移 (2023年及び2024年は速報値。また、2024年は第36週までの報告数)



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：弘前1人、八戸市3人 (2024年計：73人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：弘前1人 (2024年計：20人)
- ・百日咳(五類感染症)：むつ2人 (2024年計：24人)

### Ⅳ 病原体検出情報 ※( )内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024年第34週～2024年第37週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
34	腸管出血性大腸菌 感染症1人 レジオネラ症1人		百日咳1人		梅毒1人	日本紅斑熱1人 カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人 百日咳2人
35		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人 クロイツフェルト・ヤ コブ病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳1人
36		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人		クリプトスポリジウ ム症1人	百日咳2人
37		侵襲性肺炎球菌感 染症1人				百日咳2人

第35週に八戸市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症及び侵襲性肺炎球菌感染症の届出が各1件、第36週に同保健所管内で侵襲性肺炎球菌感染症の届出が1件ありましたので、追加しました。

### Ⅵ 結核(二類感染症) (2024年第34週～2024年第37週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
34						
35			2		2	
36	3		1			
37		1	3			

第36週に八戸市保健所管内で1件の届出がありましたので、追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第36週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムポックス
累積報告数	10509	2	53	2354	31	4	374	103	8	15

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	3	10	6	2	1	92	2	3	110	165

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	287	2	4	4	33	22	2	1507	16	373

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	146	1439	32	382	20	110	1462	679	27	459

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	38	1750	337	9847	138	58	91	1455	5	28

分類	五類
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5

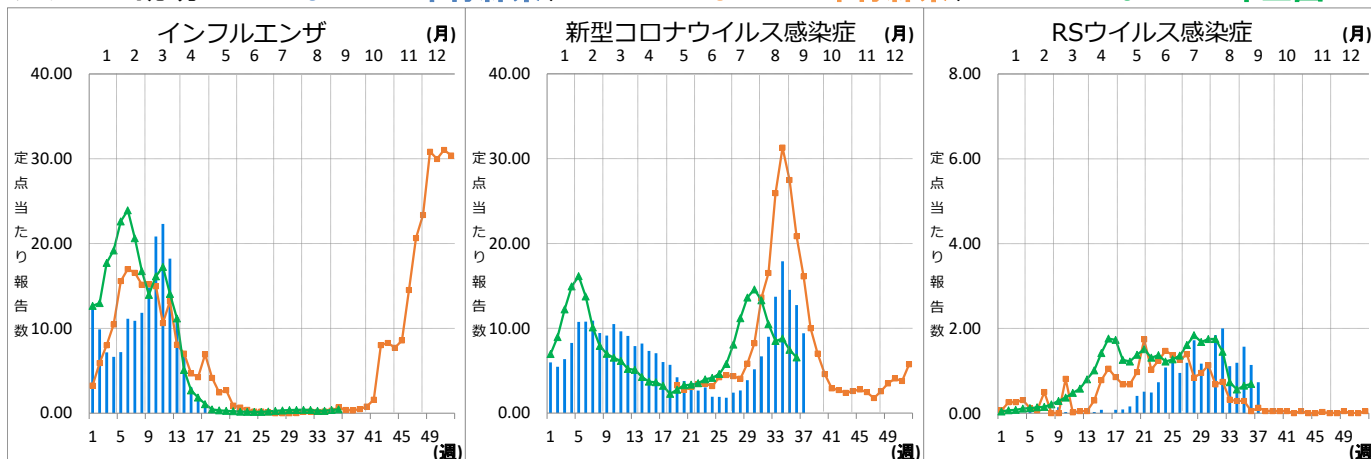
青森県（2024年第1週～第37週までの累計）

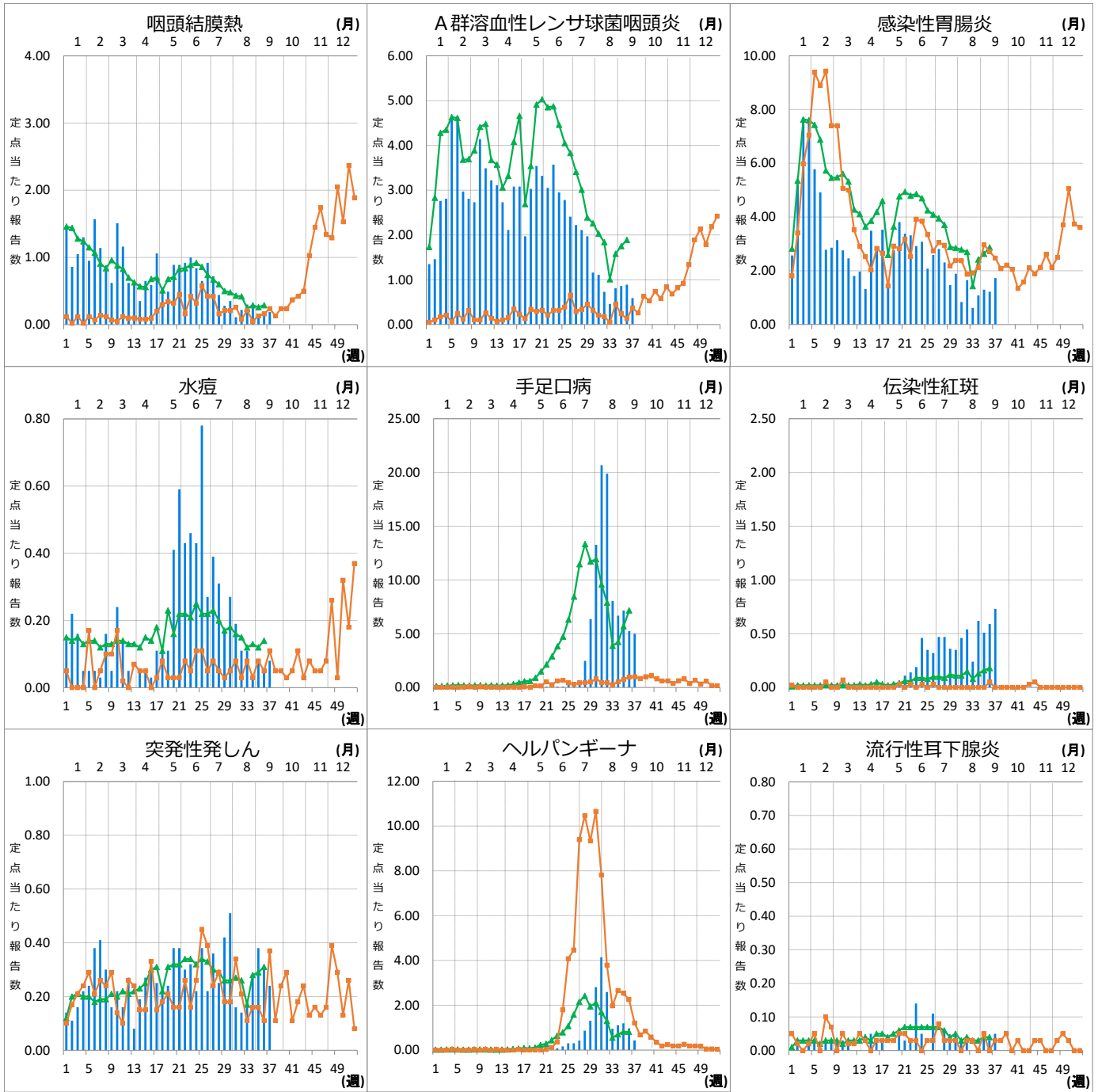
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	73	19	1	9	1	12	1	22	2	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	5	12	1	2	20	4	18	2	24

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第37週、ただし全国は前週）

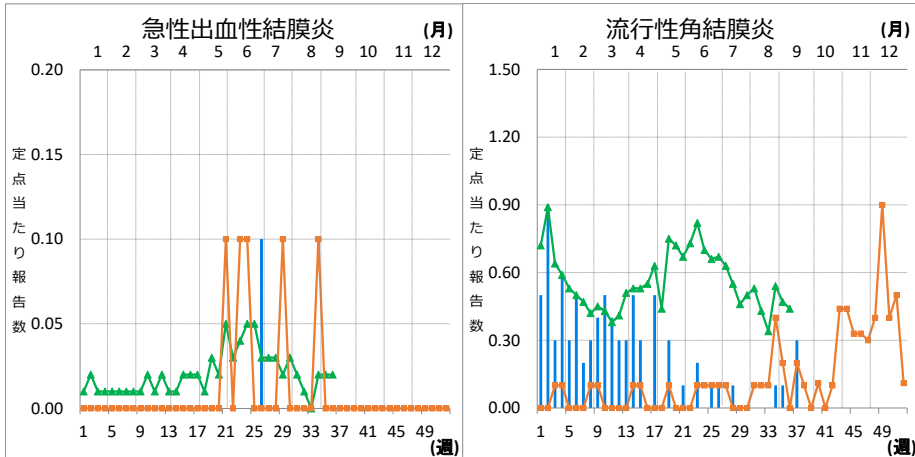
グラフの説明 ← は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





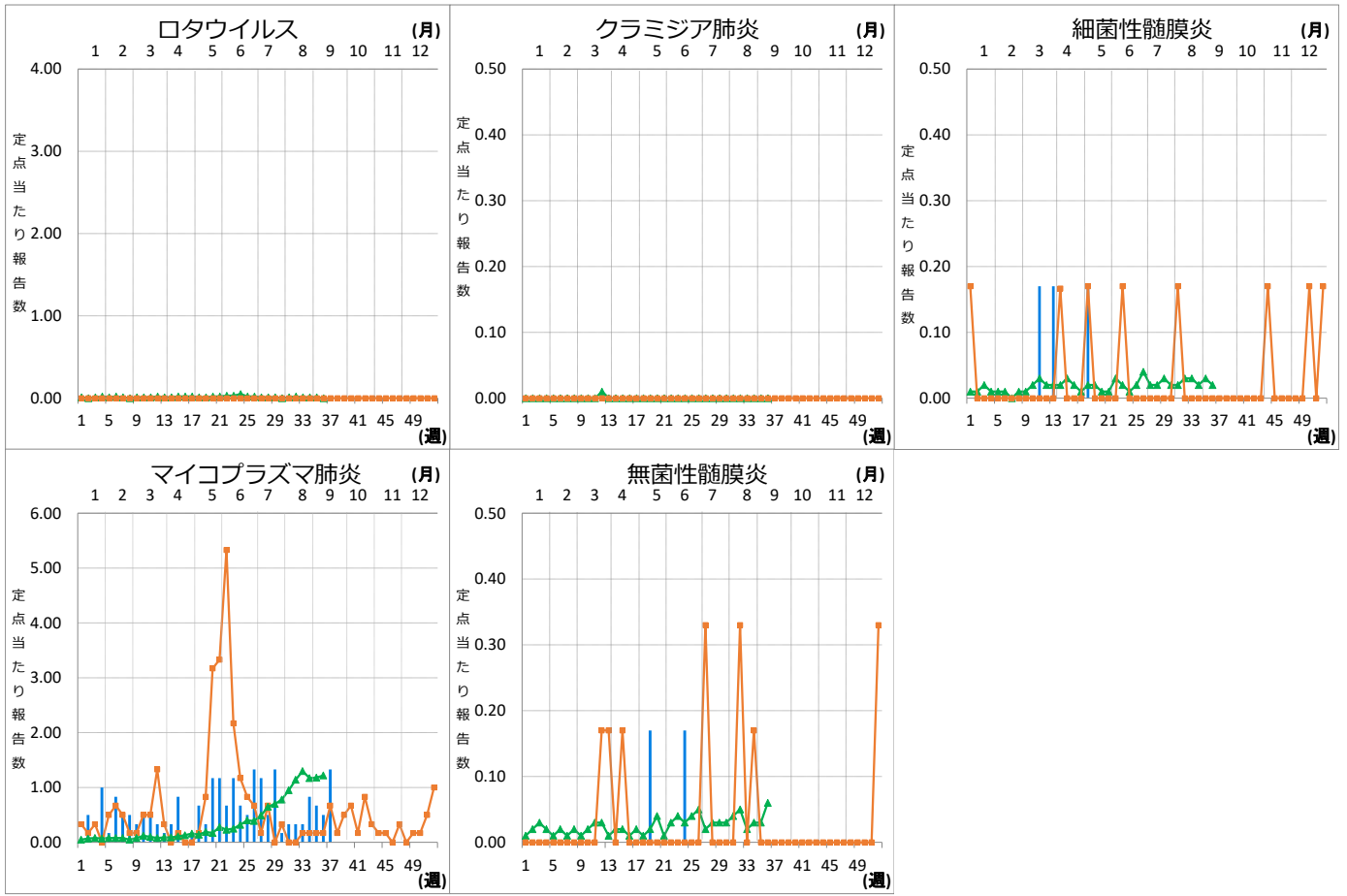
**Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第37週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** **■**は2024年青森県、**■**は2023年青森県、**▲**は2024年全国



**X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024年第37週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** ■ は 2024年青森県、■ は 2023年青森県、▲ は 2024年全国



**XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024年第37週

報告はありませんでした。

2024年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)												計 (施設別)				
	1月 1-5週	2月 6-9週	3月 10-13週	4月 14-17週	5月 18-21週	6月 22-26週	7月 27-30週	8月 31-34週	9月			9月 35-39週		10月 40-43週	11月 44-47週	12月 48-52週	
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0				12
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0				195
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0					12
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0	0	0	10	0					220
障がい関係施設	件数	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0					5
	発症者数	55	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0					79
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	1	0	0	1							29
	発症者数	311	101	45	15	0	12	0	0	10							494